

## こねこのトはおるすばん

くらはし れい：作 / 白泉社

女の子の家には6匹の猫がいます。女の子がお出掛けする間、こねこのトはほかの猫と遊んだり、ボール遊びをしてお留守番…やっと遊んでもらえると思ったら、女の子はまたお出掛け。寂しくしていたずらしてしまうこねこが愛らしい絵本です。



市民図書館所蔵

## おすすめの本



## 様子を描くことばの辞典

飯間浩明：著 / ナツメ社

物事の様子を伝えるときの言葉をテーマごとに紹介した本です。言葉のニュアンスの違いや選び方に悩んだときに開いてみると、新たな表現のヒントが見つかります。明るい表情を表す言葉、「にこやか」と「朗らか」の違いは分かりますか？



市民図書館2階

おはなしのへや イベント 無料

●図書館deボードゲーム

時 8月9日(土) 午前10時～11時

対 市内小中学生

●こわいおはなし会

時 8月11日(月) 午後2時～2時30分

さまざまな場所で

本の受け取り、返却ができます

本の予約時に場所を指定すれば、市民図書館だけでなく、市民行政センターや地区公民館の図書室、校区公民館で受け取りや返却ができますので、ご利用ください。

詳しくは、市民図書館☎をご覧ください。市民図書館(☎576-8241)へ。



シリーズ じんけん 人の生き方を考える 560

## 忘れずにいること

家を出るとき「しっかり勉強しておいで」とおばあちゃんに声を掛けられた。今日は平和授業の日だ。

帰宅後、「授業はどうだった？」と聞いてきたおばあちゃんに「別に…」とだけ答えてリビングのソファに寝転がりテレビをつけると、戦争体験を語り継いでいる人が出ている。そばにいたおばあちゃんが突然「戦争を体験した世代の人が少なくなっていくねえ」と寂しそうにつぶやいた。何の気なしに「おばあちゃんも戦争のこと知ってるの？」と尋ねたばかりに「戦争の話をしたことなかったね」と言い静かに話し始めた。

空襲警報の大きな音のこと、お姉さんに背負われて逃げたこと、防空壕は狭くて薄暗くて怖かったこと、時々食べる焼き芋が甘かったことなどを幼かったけど記憶に残っていると話してくれた。そして、今は毎日安心して

生活できることに感謝していると話すおばあちゃんの顔を見ていたら、泣きそうになるのを我慢するのが精いっぱいでも何とも言えなかった。

夕食後、リビングのテレビでは紛争が続く地域で、がれきの中にぼうぜんと立ち尽くす人々、避難所で身を寄せ合うこどもたちの映像が流れていた。画面の中の光景が昼間のおばあちゃんから聞いた話と重なった。

その映像を見ているおばあちゃんの横顔は本当に悲しそうで、自分には関係ないと思っていたことが、今日は、とても身近なことに感じた。

おばあちゃんがぼくに話してくれたことや、そこに込められている願いをこれから先ずっと覚えておきたいと思った。

平和への願いを未来へつないでいくために、戦争や紛争について考えてみませんか？



## 灯台の擬人化!? 「関崎灯台」の守り人が誕生!

〔大分市東部に位置し、海の安全を守ってきた県内最古の灯台〕である「関崎灯台」を擬人化したキャラクターが登場しました。

灯台の擬人化とは  
どのようなものですか？

多くの人に灯台の歴史や文化的価値、魅力を届けることを目的とした「燈の守り人」という灯台擬人化プロジェクト※の中で誕生したものです。

※「海と人と人をつなぐ」をテーマに日本財団、総合海洋政策本部、国土交通省が旗振りする「海と日本PROJECT」の一環です。各地の灯台が擬人化されており、「関崎灯台」は58番目です。



キャラクターの魅力は？

「燈の守り人」のキャラクターは、それぞれの灯台の歴史や文化、エピソードをベースに擬人化されています。関崎灯台の場合、例えば対岸の愛媛県にある「佐田岬灯台」が建設された際、投光用のレンズを譲り渡したことから、佐田岬灯台が弟という設定になっています。また、設置当時、光源に石油を使っていたことからキャラクターの口元はフェイスベールで覆われています。ちなみに、彼の好きな食べ物は、地元佐賀関の名産クロメの入った味噌汁です。

抱いているキツネのお面は何ですか？

これは皆さんの想像にお任せしますが、近くにある「関崎稲荷」にはキツネがお産に苦しむ神馬を助けたという伝説があります。

## 燈の守り人

今後このキャラクターを  
どう活用していく予定ですか？

現在、等身大パネルやポスター、担当声優（藤澤 奨さん）のサイン色紙をJX金属 関崎みらい海星館展望室に展示しています。プロジェクトからは、ボイスドラマや4コマ漫画なども提供されているので、今後はこうしたコンテンツの活用にも力を入れていきたいと考えています。

お問い合わせ魅力発信局 ☎578-7749

燈の守り人  
公式サイト▶



## 編集担当より

「世界でも類を見ない平和な日本を引き継ぎ、  
守り続けなければなりません」

6月に「平和への願い」をテーマにした平和弁論大会が開催され、市内の小中学生16人、中学生9人

が平和への思いを発表しました

今回の表紙は、中学校の部に出場した生徒の皆さんです。

皆さん、家族や地域の方から聞いた話など、身近なことから自分事として捉え、平和の大切さをそれぞれの言葉で訴えかけていました。

今年は終戦から80年。

これからの未来のために何ができるか、どうするべきか、考え続けていきましょう

弁論大会の様子



## 市報クイズ

駅やバス停の周辺にある駐車場に駐車し、  
公共交通に乗り換える移動手段を何という？ 「パークアンド○○○」

ヒントは、この市報の中にあります。

7月号  
「市報クイズ」の答え

燃やせるごみに混入している  
リサイクル可能な紙類を救う運動を  
何という？

「捨てんし 大分!」

応募  
方法

スマホ  
はがき

右の二次元コードから応募してください。  
はがきに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、市報の感想を記入し、8月15日(金)〈消印有効〉までに広聴広報課(〒870-8504 荷揚町2-31 ☎537-5713)へ。



〇に入る  
言葉は何か？